

日蓮聖人ご入滅737遠忌

え し き お会式

「お会式」は日蓮聖人のご命日です。

日蓮宗の檀信徒ならば、日頃から自分達のご先祖様を導いてくださった日蓮聖人のご命日こそ、お寺に参り手を合わせてください。

自分のご先祖様だけ供養すれば良いのではなく、日蓮聖人がおられたからこそ今、ご先祖様は霊山浄土で私たちを見守ってくれているのです。

🌸お会式報恩唱題行

日時 11月22日(木) 午後5時~6時頃

夜にお寺で開催されている行事は、この唱題行だけです。難しいお経もなく、お題目だけを1時間お唱えする行事です。沢山の提灯が醸し出す夜のお寺は、ハロウィンにもクリスマスにも負けていません。

30年前に皆さんから寄贈頂いたお名前入りの提灯もお飾りしています。

皆さんの名前やご先祖さまの芳名もあるかも知れません。

どうかロマンチックで厳かな有り難い夜を体験してみてください。

皆さん参加しやすいように、今年は午後5時に変更します。



🌸お会式報恩法要

日時 11月23日(祝) 午後1時~3時半頃

日蓮聖人を偲ぶお会式は、今年で737遠忌。特別法話は長崎県・雲仙普賢岳の麓、南島原市より吉田恵徳上人を招いて、お話しをお聞きします。講師先生はカサブタの事を「つ」と言います。何故なら「ち」が固まって次に出来るのだから…というのが理由です。そんなおかしな九州男児の法話は、優しく簡単にいろんな具が入ったちゃんぽんのお話です。是非この機会を逃さないでお参り下さい。

逆修法号授与式

生前戒名を授ける儀式です。戒名とは本来、人が亡くなってからお葬式で授けてもらうものでなく、生きているうちに授けるのが本義です。

「日蓮宗の戒律を守って信心していきます」と誓い日蓮宗の信者になったときに与えられるべき名が戒名です。日蓮聖人は「戒名」と言わずに「法名」と称されました。

日蓮宗における戒律とは、妙法蓮華経を受持するという事がナニをおいても一番です。生前戒名は誰でも受けられますが、1年に1回このお会式の時だけです。

希望者は11月15日までにお寺へ申し出て下さい。法号授与を受けられるのに特別な戒名料は不要ですが、居士号・夫婦号の授与は、本願人の方に限ります。

特別法話「真似ることは学ぶこと」

練習と稽古の違いは何でしょうか。練習とは技能や学問などが、上達するように繰り返して習うこと。稽古とは茶道や書道など「道」が付くもので、お手本・師匠がいて近づくように真似ることが稽古です。仏教も仏道と言いますので、お釈迦さまや法華経を手本として学ぶことが大切です。



吉田 恵徳上人

講師プロフィール

昭和50年 1月18日生 43歳
平成8年 立正大学仏教学部宗学科卒
平成9年 第37回布教研修所修了
平成12年 日蓮宗大荒行堂初生修了
平成16年 日蓮宗布教院1回生修了
平成17年 結婚 現在3児の父
平成18年 日蓮宗大荒行堂再行修了
日蓮宗布教専修師、妙法寺副住職(長崎県南島原市)



護国山妙法華院

●〒652-0816 神戸市兵庫区永沢町4-5-8
●TEL (078) 575-2608 ●FAX (078) 577-7651
●E-mail kobe@myohokkein.jp ●URL <http://www.myohokkein.jp>